

| | |
|--------------------|--|
| 承認番号 | |
| 研究課題名 | 水疱性類天疱瘡における炎症誘起機序の解明と新たな治療法の開発応用 |
| 研究の意義・目的 | 水疱性類天疱瘡は、全身に多発する水疱とびらんを特徴とする病気です。血清由来自己抗体と自己抗原であるBP180が結合して生じる病態の機序を解明することが目的です。これにより、水疱性類天疱瘡で見られる強い痒みをともなう皮膚症状に対する新しい治療法の確立をめざします |
| 研究を行う期間 | 承認後 ～ 2023年 3月 31日 |
| 研究対象者の範囲 | 承認後～2022年3月31日までに大阪市立大学医学部附属病院の皮膚科で、水疱性類天疱瘡の診断または治療のため、通院または入院された方が対象です。 |
| お願いする内容 | 大阪市立大学医学部附属病院のみで研究いたします。 |
| | 検査データ、診療記録、残余血液を研究に使わせていただきます。 |
| 頂いた試料・情報の管理について責任者 | 研究責任者：大阪市立大学 皮膚科 鶴田大輔 |
| 代表施設のURL | http://www.med.osaka-cu.ac.jp/Derma/report/reports.shtml |
| 研究の成果を公表する方法 | 学会・論文で結果を公表します。 |
| 研究に協力をしたくない場合 | 下記に連絡することでいつでも本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。 |
| 連絡先 | 実施責任者：鶴田大輔 所属・職名：大阪市立大学 皮膚科 住所：大阪市阿倍野区旭町1-4-3 電話番号：06-6645-3826 |